

広報記録

- 2月1日 みなとみらい線ホームドアサイネージ掲載
- 2月14日 SBC.オープンマイク出演
- 2月18日 マリンFM出演
- 2月27日 神奈川区版タウンニュース掲載
- 2月27日 鶴見区版タウンニュース掲載
- 3月13日 旭区・瀬谷区版タウンニュース掲載
- 4月3日 戸塚区・泉区版タウンニュース掲載
- 4月24日 神奈川新聞掲載



横浜アクションマップ2025ver.

今年度は、昨年度作成した横浜アクションマップを2025年版としてアップデートし、新たなパンフレットを作成しました。横浜市内で地域づくり・学習支援・環境など、多岐にわたる分野で活動する40以上の若者団体の情報をエリアごとに集約しています。

昨年度、若者の地域活動の在り方の変化をきっかけに、「若者の地域活動の可視化」を目的として作成したアクションマップは、アクションアワードや若者団体の認知度の拡大につながりました。それを受け、今年も若者団体の魅力や意義をさらに広め、より彼らが地域と一緒に活動しやすい環境にしていくことを目指し、アクションマップを更新して再び発行いたしました。



運営体制

多くの皆さんにサポートいただき、アワードが運営できました。ご協力ありがとうございました！

主催：NPO法人アクションポート横浜

後援：社会福祉法人神奈川県共同募金会、横浜市市民局、社会福祉法人横浜市社会福祉協議会

助成：一般財団法人YS市庭コミュニティー財団

協力：神奈川県、横浜高速鉄道株式会社、審査員の皆様、アクションポート卒業生の皆様



若者応援企業の皆様

アワードは、地域で活動する若者たちの挑戦をサポートする以下の「若者応援企業」の皆様にも支えられています。

株式会社安藤建設 石井造園株式会社 社会福祉法人神奈川県共同募金会
新興電設工業株式会社 武松事業デザイン工房株式会社 横浜旭ロータリークラブ



石井造園株式会社



新興電設工業株式会社



国際ロータリー第2590地区
横浜旭ロータリークラブ
The Rotary Club of Yokohama Asahi

横浜アクションアワードに個人でご寄付いただいた皆様も、本当にありがとうございました！

発行：2025年5月 NPO法人アクションポート横浜

〒231-0023
横浜市中区山下町94番地 横浜中華街パーキング協同組合内

TEL:045-662-4395

URL:<https://actionport-yokohama.org/>

アクションポート横浜

検索



横浜アクションアワード2025 実施報告書

横浜アクションアワードとは

横浜アクションアワードは、地域とともに活動する若者たちの取り組みを多くの方に知ってもらい、広げていくためのアワードです。活動の審査に加え、活動を応援する場、つながりが広がる場を目指します。未来を作るために活動に関わる応援団を増やし、団体が活躍しやすい土壌を作っていきます。

6年目を迎えたアワードでは・・・

- ・若者団体見本市には約15団体が集結！
- ・大学1年生や高校生も多く参加！
- ・10団体の応募 選考を通過した6団体が出場！
- ・参加団体の活動分野が多様に！

詳しくはHPをご覧ください！



結果発表

大賞

NPO法人宮ノマエストロみやまえ塾 推薦人：NPO法人宮ノマエストロ

受賞団体コメント

アワード参加を通じて活動の魅力が発信できたほか、運営の改善点にも気づけました。
また、他団体との交流で新たなつながりも生まれ、活動の幅が広がる可能性を実感しました。



W受賞!

準大賞/審査員特別賞

S.legare

推薦人：三ツ境駅前商店会



準大賞

Piece of Nature

推薦人：おっち一塾



審査員特別賞

NPO法人まち×学生プロジェクトplus
推薦人：中丸町内会



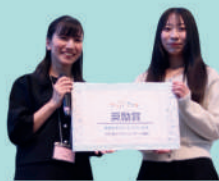
審査員特別賞

一般社団法人横浜西口エリアマネジメント
×FP TEENS
推薦人：株式会社RipCurrentProduction



奨励賞

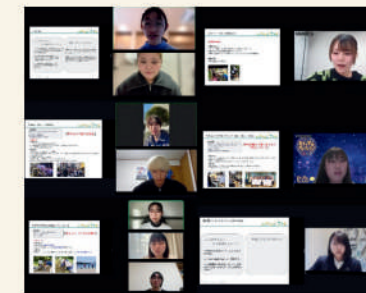
ユニゲート
推薦人：鶴見銀座商店街



一次オンライン審査

開催日時：1月11日(土)14:00-16:30 会場：オンライン

各団体に活動の狙いとその背景、団体の強み・今後の展望等を発表してもらいました。発表後には審査員1名と1団体とでグループとなり、個別にアドバイスや親身なコメントを頂いたり、二次審査に向けて作戦を立てたりしました。



審査員の皆様

- ・中島孝夫氏 (神奈川県共同募金会)
- ・亀山貢氏 (保土ヶ谷地域ケアプラザ)
- ・塩嶋瑤子氏 (よこはまユース)
- ・秦野拓也氏 (NPO法人まちづくりスポット茅ヶ崎)
- ・川原直也氏 (いわて連携復興センター)
- ・長浜宏海氏 (アクションポート卒業生)

二次審査公開プレゼンテーション

開催日時：2月22日(土)13:00~17:00 会場：横浜市役所1階アトリウム 参加者：約250名

報告の詳細は
noteから！



プレゼンテーション審査

横浜で活動している若者団体と推薦人（団体と一緒に活動されている地域の方）の両者に参加いただき、取り組みを発表していただきました。



各団体の発表動画



審査員の皆様

- ・小正和彦氏 (横浜市立みなとみらい本町小学校)
- ・渋谷昭子氏 (横浜市市民局)
- ・吉備カヨ氏 (株式会社ジョビア)
- ・関那緒氏 (認定NPO法人びーのびーの高校生 (関東学院六浦高等学校))



今年度の出場団体一覧

今年度は10団体からのエントリーがあり、選考を通過した6団体が出場しました。

S.legare 学生×商店会

瀬谷区三ツ境商店会と連携し、地元の大学生らが「白姫祭り」にて学生主体のステージを企画・実施。[推薦人：三ツ境駅前商店会]

NPO法人 宮ノマエストロみやまえ塾 学生×NPO

子ども食堂のボランティアをきっかけに集まった若者らが、地域の子供たちへの学習支援やイベントを企画。[推薦人：NPO法人宮ノマエストロ]

明治学院大学 Piece of Nature 学生×学習支援

大学近隣のフリースクール等と連携して、不登校児童を主な対象に地域密着型の体験学習を実施。[推薦人：おっち一塾]



ユニゲート 学生×商店街

地域と大学生の関わり創出を目指し、鶴見銀座商店街と連携しながら様々な鶴見区のイベントに出店。[推薦人：鶴見銀座商店街]

NPO法人 まち×学生プロジェクトplus 学生×町内会

『世代を超えて想いをつなぐ「まち」づくり』をテーマに若者と地域のコラボを生み出す活動を実施。[推薦人：中丸町内会]

一般社団法人 横浜西口エリアマネジメント ×FP TEENS 学生×地域事業者

横浜駅西口エリアのまちの活性化と魅力追及に10代の目線で取り組む高校生チーム。[推薦人：株式会社RipCurrentProduction]

若者団体見本市

協働スペースABにて、市内で活動する約15の若者団体がブース出展をし、自由に回って交流していただきました。



参加団体

- ・関東軽音部
- ・ほどがや市民活動センター「アワーズ」
- ・横浜カモメ情報局
- ・あおばコミュニティ・テラス
- ・知る、伝える。ボランティア
- ・フェリス学院大学ボランティアセンター
- ・全国学生ボランティアフォーラム
- 他アワード出場6団体

アフター交流会



審査員と若者団体同士の交流の様子